

第 102 回 日本学生選手権水泳競技大会 OWS 競技 エントリー手順指示書（加盟校用）

標記の競技会につきましては、WebSWMSYS を使用してエントリーを行います。
下記の内容をご熟読いただき、お間違いのないようにお申し込みください。

記

1, WebSWMSYS での操作について

□競技者登録

本競技会へのエントリーには、本年度の競技者登録を完了していることが必要のため、所定の手続きにて、競技者登録を完了すること。

また、エントリーに際し、学年、ローマ字氏名、国籍について再度確認すること。

□エントリー

WebSWMSYS の「オープンウォータースイミング：大会一覧」に表示される以下の競技会から、他の競技会と同様にエントリー種目・エントリータイムの登録を行うこと。

「(★○○○) 第 102 回 日本学生選手権水泳競技大会」

※「(★○○○)」には加盟団体名称が表示される。

なお、エントリーの際には出場資格を有していることが証明できる書類を任意の書式にて提出すること。

また、付添・給水コーチに関しては、上記の窓口から競技者をエントリーする際に申請をした上で、以下の窓口から AD カード用の顔写真の登録を行うこと。

「(★○○○) 【付添・給水 AD カード登録用】第 102 回 日本学生選手権水泳競技大会」

※「(★○○○)」には加盟団体名称が表示される。

□「集計」の実行

WebSWMSYS 上でのエントリー処理が終了したら、必ず「集計」処理を行うこと。

□競技者の英字氏名について

競技者の登録されている英字氏名について、必ず確認すること。原則、パスポート表記に準じることとし、ヘボン式での入力とする。WA への記録報告は、この情報をもとに行う。

全国大会へ出場する選手について、ローマ字氏名の再入力が必要となったため、WebSWMSYS の画面指示に従って、正しいローマ字氏名を入力すること。

□団体略称について

日本学生選手権では、登録団体略称は原則として「○○大」と表記を統一している。

□ドーピング・コントロールについて

本競技会のドーピング・コントロールについては、JADA の運用に準ずる

2, 提出物

1) 全団体提出する必要があるもの

- | | | |
|-------------|---|-------------------------------------|
| 【 郵 送 】 | ・ 申込書兼誓約書
・ 出場資格証明書 | ※写真やコピーなどは不可。原本を提出すること。
※書式は問わない |
| 【WebSWMSYS】 | ・ 付添コーチ申請
・ 給水コーチ申請
・ A Dカード用写真（選手、付添、給水） | |

2) 必要に応じて提出する必要があるもの

- 【WebSWMSYS】 ・ 応援A Dカード申請

※処理が漏れている場合については、申請したとみなさないため、注意すること。

3, A Dカードについて

□A Dカードの種類

A Dカードは「選手」「給水コーチ」「付添コーチ」「管理者」「応援」の5種類を設定している。それぞれ申請方法や写真の有無などが異なるため、よく注意すること。

□給水コーチについて

選手の競技中の安全管理のため、10km 種目については給水コーチの帯同を義務付ける。

給水コーチは、選手1名につき1名の申請をすることができ、給水コーチ1名につき、選手2名まで給水することができる。

なお、本競技会はジュニアオリンピックカップ OWS 競技（以下、J0）と同時開催のため、本競技会の10km にエントリーする競技者と J0 の 7.5km、10km にエントリーする競技者を合わせて3名以上の競技者の給水コーチには登録することができない。加盟校の責任において給水コーチの担当する競技者を確認し、上限を超えないようにエントリーすること。

□付添コーチについて

選手の競技中の安全管理のため、5 km 種目、4 × 1.5km リレー種目については付添コーチの帯同を義務付ける。

付添コーチは本競技会への参加選手合計5名につき1名、申請することができる。なお、付添コーチ1名に対する担当選手数の上限は設けない。また、10km 給水コーチが5 km 種目や4 × 1.5km 種目の付添コーチを兼ねることができる。

□管理者について

競技会当日の団体の引率責任者として、全団体に1枚ずつ管理者A Dを発行する。

WebSWMSYS の管理者に関する設問には、当日に確実に連絡が取れる責任者の情報を入力すること。

なお、管理者の写真提出は必要ない。

□応援A Dについて

本競技会へ出場する加盟校の関係者が申込可能なA Dカードで、競技エリア内の指定された場所への入場ができる。申し込みは、必ず加盟校単位とし、公式練習日、競技実施日ともに、各日1枚ずつ必要となる記名式とする。1日1名につき2,000円で申請でき、上限はない。いかなる理由においても、申請後の変更、キャンセルには一切応じない。

記載されている日付において、一日通して有効で、記名した本人のみ使用可能となる。なお、本競技会において応援席は設けない。学生（水泳部員）に加え、保護者等の申請も可能とする。

□ADカード用写真の登録について

選手並びに付添コーチ、給水コーチは顔写真の提出が必要のため、エントリー締切日までに WebSWMSYS から写真を登録すること。エントリーや写真登録がない場合については、ADカードが発行できない。

①選手（リレーのみ出場者、リレー交代要員を含む）

本競技会に WebSWMSYS からエントリーをする際に、ADカード用写真を登録する。

②付添コーチ、給水コーチ

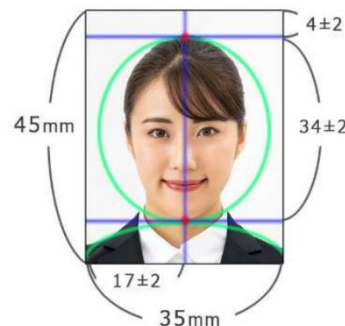
WebSWMSYS にて以下のADカード登録用エントリー窓口を使用し、ADカード用写真を登録する。

「(★○○○)【付添・給水 AD カード登録用】第 102 回 日本学生選手権水泳競技大会 OWS 競技」
※「(★○○○)」には加盟団体名称が表示される。

- (1) 選手やマネージャーなど、既に正規登録されている者を登録する際には、正規登録を使用してエントリーを行う。加盟校へ競技者登録がない者を登録する際には、対象者を加盟校へエントリー用登録し、エントリーを行う。この際に競技者登録番号を有している場合には、引き継いで登録すること。
- (2) 付添コーチは5kmに、給水コーチは10kmの種目にそれぞれエントリーし、ADカード用写真を登録すること。兼任する場合は、「**給水コーチ**」のみにエントリーすること。なお、エントリー時に付添や給水コーチ名の入力欄があるが、登録するコーチと同名を入力すること。

□ADカード用写真の注意事項について

- ・写真の縦横比率は **4.5 : 3.5** とすること。
- ・写真はカラーであること。
- ・服装は**チームジャージ**であること。※服を着ていない写真は不可。
- ・写真の**背景は白もしくは無地の薄い青**であること。
- ・宗教上、医療上の理由を除き、顔を隠すような物（帽子・スカーフ・ヘアバンド等）や、マスク、サングラス等は身に付けないこと。
- ・顔を正面に向け、口を閉じ、目はきちんと開いていること。
- ・画像データは JPEG 形式かつ 300KB 以上のサイズであること。



※上記内容を満たさない場合については、再度提出を求める場合がある。

4, 参加費の振込について

加盟校からの参加費は、各支部の指定する口座に振込を行うこと。加盟校から直接、日水連への支払いは発生しないため、振込先には十分注意すること。

5, エントリー締切について

各支部の指定する期日までに対応すること。

6, エントリー公開について

公益財団法人日本水泳連盟の大会HPにて、8月24日（月）、25日（火）の間でエントリー公開を行う。万が一、掲載内容について不備があった際には、大会実行委員会（information@jasf-ows.com）まで加盟校から直接メールにて連絡すること。

以上